

2021年度の主な事業計画書

(2021年4月1日～2022年3月31日)

■事業実施の概要について

【森林が持つ機能を最大限に発揮するための「協働」の取り組み】

- ・山麓アクションプログラムに基づき、森林が持つ公益的な多面的機能を最大限に発揮する森づくりを目的として、必要な資金や労力を、地権者である山林所有者や行政だけに求めるのではなく、市民が自主的に、一定の役割をになう「協働」の取り組みを継続します。
- ・地球温暖化にともなう台風などの自然災害の脅威、増えすぎたシカによる食害への対策、山麓部などの森林の適切な管理の検討など、近年の環境変化に対応した、山林整備の仕組みづくりを行います。
- ・豊富なネットワーク、ノウハウ、人材を活かして、NPO山麓委員会に求められている社会的なニーズに応えられるよう、山林整備ボランティアの育成や山林整備を担える体制作り、災害に強い森づくりのための活動などを重点的に実施します。

【持続的な仕組みによる山麓保全活動の着実な推進】

- ・箕面市からの「みのお山麓保全活動補助金事業」を受けて、①山麓保全委員会が山林所有者や市民団体に助成金を交付して山麓保全活動を行う事業②山麓保全委員会が独自で行う山麓保全活動の二本立ての事業を、関係者との「協働」の取り組みで着実に推進します。

【自然緑地の同意率向上と山林整備サポート体制の強化】

- ・山林所有者の「自然緑地」同意率の向上(63%以上)を目的として、エリアごとに山林所有者に連絡を取るなど、山林所有者への個別対応を中心としたPR・広報を行います。
- ・毎年増加する山林所有者からの要請(前年は49件)に応えるため、人材育成のためのボランティア養成講座を開催し、山林整備サポートの持続可能な体制づくりに注力します。

【山麓保全活動をささえる持続可能な財務体質づくり】

- ・箕面ビジターセンターの企画運營業務の最終年度にあたり、来期も継続して利用者ニーズに応えられるよう、プロポーザル提案内容を検討し、大阪府からの業務受託に注力します。
- ・活動に共感していただけるサポート会員の拡大のために、1000円以上募金をしていただいた方に「箕面の森の自然と生き物」のDVDを頒布するキャンペーンを実施します。
- ・あわせて、外部基金への助成金申請を行い、NPO法人として自立した、持続可能な財務体質の構築をめざします。

1. ネットワークを活かした「協働」の活動 ≪ネットワーク事業≫

～情報の共有化と意見交換による新しい活動の場づくり事業～

①、「こもれびの森」での植樹など森づくりの活動

- ・市民の憩いの場、水源かん養、土砂流出防止など「生活環境保全林」の機能や生物多様性の保全など、公益的機能の発揮のため、市や市民団体との「協働」の取り組みを継続します。
- ・植樹ヤマザクラの食害など、シカによる被害が激しいことから、防鹿ネットの補修・改修、及び定期的な見回りなど、シカによる食害対策を強化します。
- ・防鹿柵内のハイキング道や斜面の植生が復活しており、市民団体の調査に加えて、外部の専門機関(株)里と水辺研究所)に植生調査を委託して、経年調査を開始します。
- ・市民の憩いの場としての機能発揮のため、花の咲く樹木に加えて、花が咲く山野草の育成などに注力します。また、可能な範囲で、植樹する植物の地域性に配慮します。

○「こもれびの森」植樹イベントの開催・・・2022年3月13日(日)予定

植樹計画	アセビ(案)の苗木	50本	シカ柵外の作業道
	ヤマザクラの苗木	50本	こもれびの森Bネット内
	花咲く苗木やエノキなど	100本	ネット内、シカ柵外(単木用の防鹿ネットを設置)
費用(予定)	園芸業者への委託費	940千円	苗木代、パーライト・パーク堆肥・真砂土、労務費など
	シカ除けネットなど	100千円	防鹿ネット、消耗品、苗調達交通費など

財源(予定)	基金からの助成金	500千円	公益財団法人夢&環境等宮崎基金
	寄付金	540千円	災害復興募金、山麓保全委員会への募金

②、明治の森箕面自然休養林管理運営協議会との「協働」の活動

・国有林及びその周辺を対象として、国・府・市などの行政と市民団体で構成する協議会の事務局を担い、自然休養林の保全と活用を目的とした同協議会例会及び分科会を開催し、自主的な活動を促進します。

③、増えすぎたシカによる食害対策の継続

・明治の森箕面自然休養林管理運営協議会の構成団体である行政や大阪府の生物多様性センター及び市民団体と連携して、シカ生息状況モニタリング調査のための自動撮影カメラの運用に協力する他、防鹿ネットの設置など、「シカによる食害」対策を継続します。

④、安心・安全を目的とした「道標や案内板」整備の活動

・明治の森箕面自然休養林管理運営協議会が進める、利用者の安心・安全などのため道標や案内板の維持管理活動を継続し、新たな分岐点での緊急ポイント増設を推進します。
・ハイキング道の安全・安心のための現地調査グループの活動を継続し、現状把握と課題の抽出を図るとともに、ナラ枯れ被害調査を継続します。

⑤、山間・山麓部の文化や歴史への理解を深める活動

・箕面市が進める予定の「八天の石蔵」や「町石」などの史跡整備と連携して、自然研究路などでの道標設置に着手する他、市民の役割分担が可能な維持管理などを検討します。
・明治の森箕面自然休養林管理運営協議会を構成する行政や市民団体と連携しながら、山間部、及び山麓部の文化財や歴史への理解を深めるための整備活動に着手します。

2. 山林所有者との関わり強化の活動 ≪山林所有者関連事業≫

～山麓部の80%を占める民有地の課題に向き合う事業～

①、山林所有者へのPR・広報

・山林所有者の「自然緑地」同意率65%（面積比）を目標に、エリアごとに山林所有者に連絡を取るなど、個別対応を中心としたPR・広報を行います。
・山麓保全活動の助成金や山林整備サポートの取り組みなどを周知して、自然緑地の同意と助成申請を活用した山林整備を着実に推進します。※新規の自然緑地同意者 年間2件以上

②、山林整備ボランティアの派遣

・山麓保全活動の助成を受けた山林所有者の山林整備作業を支援するボランティア派遣を強化します。山林所有者からの要請件数49件以上に対応できるよう、多くの里山管理ボランティアの協力を得て実施します。 ※ボランティア派遣件数 年間49件以上
・市民団体による活動、及び山林所有者の「自然緑地」同意を前提とした助成申請による山林整備活動などが円滑に推進できるようにサポート事務を行います。

③、山林所有者の悩み相談

・年2回（8月・2月）山林所有者を対象とした悩み相談会を行います。所有土地の場所確認の他さまざまな悩み相談に対応します。
・山林所有者の寄付要望については、箕面市と協議しながら検討を継続します。

3. 山で活躍するボランティアや活動団体の育成 ≪人材・組織育成事業≫

～課題に向き合い、活動を担う人材や組織を育成する事業～

①、人と自然の入門講座「みのお森の学校」開催による山麓保全活動の人材育成

・新型コロナウイルスの感染拡大防止のために途中で中止した第16期の再受講を含めて、9月から第17期「みのお森の学校」（年11回講座）を開催します。
・受講申込者に野鳥のブローチを進呈する他、仲間づくりや山林所有者から要請を受けた山林整備サポートに参加できるよう、保全活動の紹介に注力します。

②、「山林整備」を担える人材の育成

・増え続ける山林所有者からの山林整備サポート要請に応じて、山林整備を担える人材を育成します。4月期のボランティア養成講座は、新型コロナウイルス感染予防のため延期しましたが、冬季に行う山林整備サポート活動を着実に実施できるよう、養成講座を10月16日に開催します。

③、市民ボランティア組織の活動支援

・中間支援組織の立場から、みのお山麓保全活動助成金を申請した団体などを対象に、スムーズに活動が実施できるような支援を行います。

④、人材育成のための「里山の樹林管理ガイドライン」改訂版の作成

・森の学校の受講生など、初めての人を対象として、樹林管理ガイドラインの改訂版(≒25ページ)の検討を継続します。
・作成にあたっては、検討会議で骨格を策定した後に、広く市民に呼び掛けて、数年かけて議論を重ねながら改訂作業を行います。

4. 事業への参加や理解と協力を得るための活動

《PR・広報事業》

～市民・会員・市民団体及び行政などの関係者へのPR・広報の事業～

①、ホームページ(山なみネット)による広報強化、及び情報公開

・NPO山麓委員会の部会活動や市民活動団体の情報、森の自然情報やハイカーの安心・安全に寄与する情報を、「山なみネット」のブログを通じたタイムリーな情報発信に努めます。
・また、関係する明治の森箕面自然休養林管理運営協議会の活動などの情報公開に努めます。

②、ニュースレター「山なみ通信」の発行

タイムリーな箕面の森の自然情報や保全活動の情報発信を行います。ニュースレター「山なみ通信」を年4回(7月・10月・1月・3月)発行し、山麓委員会の正会員やサポート会員、災害復興募金者などを中心にDM発送する他、市内外の市民活動センターへの配架、及び行政などの関係者に配布します。

③、イベントの開催と出展支援

・箕面市と共催で「山とみどりのフェスティバル」を開催し、自然やみどりに親しむ体験イベントを行います。あわせて、山とみどりのフェスティバル出展団体のPR・広報活動を支援します。
・実施にあたっては、新型コロナウイルス感染予防対策を確実に実施します。

《山とみどりのフェスティバル》※予定

山とみどりの体験フェア	11月3日(祝)	瀧安寺前広場ほか
山とみどりの研究フォーラム	10月24日(日)	箕面文化・交流センター8階

※箕面の森の「外来生物」の現状と課題(仮)

5. 山麓保全助成金の交付と適正な執行を図るための活動

《山麓保全助成金交付事業》

～みのお山麓保全活動助成金の仕組みを活かし、適正な執行を図る事業～

・山麓保全アクションプログラムに基づき、森林が持つ公益的な多面的機能を最大限に発揮する仕組みを継続し、持続可能で適正な範囲で、円滑な推進を行います。

①、助成申請の受付や活動促進、助成金交付などの事務

・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、活動中止となる事業も予測されますが、環境変化に対応して、市民団体の創意ある活動が継続できるような支援を行います。
・山麓保全活動助成金申請の広報、申請書の配布と受付、申請の相談、及び助成申請を審査する資料作成、審査会の開催(9月14日※予定)など、助成金交付に係る事業を着実に進めます。

②、助成事業の支援や進捗確認など

・山麓保全活動の助成を受けた団体や山林所有者に対しての活動支援や進捗確認、報告書のチェックなどの業務を着実に進めます。
・山林所有者や市民団体の活動報告概要をみのお山麓保全活動審査会に提出し、成果の情報共有と適正な評価を図るとともに、市民団体の活動報告会のあり方について検討します。

6. 箕面ビジターセンター企画運営事業

〈ビジターセンター事業〉

・大阪府から受託した箕面ビジターセンターの企画運営事業(2021年9月まで)で提案した内容を着実に実行するとともに、明治の森箕面国定公園の拠点施設としての機能強化に努めます。

明治の森箕面国定公園を利用するビジターからの評価が高いことから、2021年10月以降も企画運営業務を大阪府から受託して、利用者ニーズに応えられるよう、新たなプロポーザル提案に注力します。

①、自然解説活動

- ・自然解説員の派遣・・・大阪府との契約を基に期間86日以上自然解説員の派遣を行います。
- ・自然観察会などのイベント開催・・・大阪府の監督職員の指示に基づき可能な限り実施します。
※緊急事態宣言期間中は、ビジターセンターは閉館、イベントは中止の予定。
- ・自然情報誌の発行
「箕面ビジターセンターだより」夏・秋号(計5,000部)、同特集号の(日本語版)秋・冬号(計3,000部)、同特集号の(英語版)春・夏・秋・冬号(計4,000部)を発行します。
- ・展示室の「企画展示」
季節に応じた企画展示を行う他、展示室1階で、「四季の自然と生き物」のDVDを放映します。

②、企画活動

定期的な「友の会」(企画会議)を開催し情報共有化や意見交換を行いながら、利用者ニーズに応えられるよう、新たな企画運営業務の検討を行います。

③、PR・広報活動

- ・ホームページ「山なみネット」による活動紹介や季節の情報発信を行う他、山間・山麓部でのハイキング道の安心・安全情報の発信に注力します。

■ 事業推進のために(一般管理 & 組織運営 について)

1. 事務局体制の安定・強化と適切な運用

①、事務局体制の安定・強化

- ・部会活動と事務局、職員とボランティアスタッフなどの役割分担を明確にして、事務局体制の強化と業務のスピードアップと効率化を図ります。

②、ITを活用したクラウドシステムやネットバンクの活用

- ・クラウド会計システム(A-SaaS)、クラウドシステム(Salesforce)機能を活かしたデータ管理の適切化と活用を図るとともに、法人JAネットバンクを活用して、効率的な振込業務を行います。

③、山麓保全活動を支える多様な資金源の確保

- ・市からの補助金、箕面ビジターセンター企画運営業務の受託、助成金の活用、寄付金収入の拡大など、多くの関係者からの共感を通して、持続可能な財務体質を構築します。

④、事務所移転のための情報収集とスムーズな実施

- ・箕面文化・交流センターの建て替え計画の進捗状況を把握するとともに、移転先物件の情報収集を図り、事務所移転が必要な場合は、スムーズな対応を行います。

(組織運営)

2. 情報の共有化とネットワークづくり

ホームページのタイムリーな更新、山なみ通信の配信、協議会などの活動を通じて、広く市民や行政、山林所有者の理解を得ながら、情報の共有化とネットワークづくりに注力します。

3. ボランティアが推進する前向きな組織づくり

- ・基本的な方針や情報を共有し、それぞれが主体となり役割分担を明確にして、段階的にできることから始めて、持続的な活動が可能となるような前向きな活動組織づくりを行います。
- ・事務局や特定の個人に活動が集中することのないように配慮し、理事や会員が主体的に行動を起こすなど、ボランティアが推進する組織作りを行います。